

本書の特色

この本は、中学2年生の夏休みまでの学習内容を中心につくられたテキストです。基本的な力をつける問題が中心になっていますから、今まで学んだことの基礎を身につけるために効果的です。

読解の単元は、最初の2ページで文章中にどんなことが書かれていたかをおさえたあとに、次の2ページで、同じ文章を扱った演習問題に取り組むという構成になっています。同じ文章を二度読むことで、内容を正確に読み取る力をつけましょう。

本書の使い方

- **学習のポイント**……各課で習得すべき学習内容が示されています。
- **文章の流れをつかもう**……文章のあらすじをおおまかにつかむコーナーです。

- **内容をとらえ直そう**……文章の内容を整理し直すコーナーです。

- **演習問題**……前の2ページと同じ文章を扱っています。「文章の流れをつかもう」「内容をとらえ直そう」で確認した内容を思い出しながら解きましょう。

- **漢字のトレーニング**……読み10問、書き5問で構成されています。

- **総合問題**……この本の総まとめの問題になっています。

※**読解以外の単元**……「整理しよう」「例題」を通して重要事項をおさえ、「演習問題」でさらに理解力を深めましょう。

もくじ

〈中2国語〉

1 説明的文章 (1)	2
2 説明的文章 (2)	6
3 古典	10
4 文学的文章	14
文法	18
総合問題 1・2	20

1 説明的文章(1)

学習のポイント

- ・ 同じ内容を言い換えた表現をとらえる。→演(1)(3)
- ・ 指示語に注目して読みを深める。→演(2)
- ・ 筆者の考えを読み取る。→演(5)(6)

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

20 15 10 5

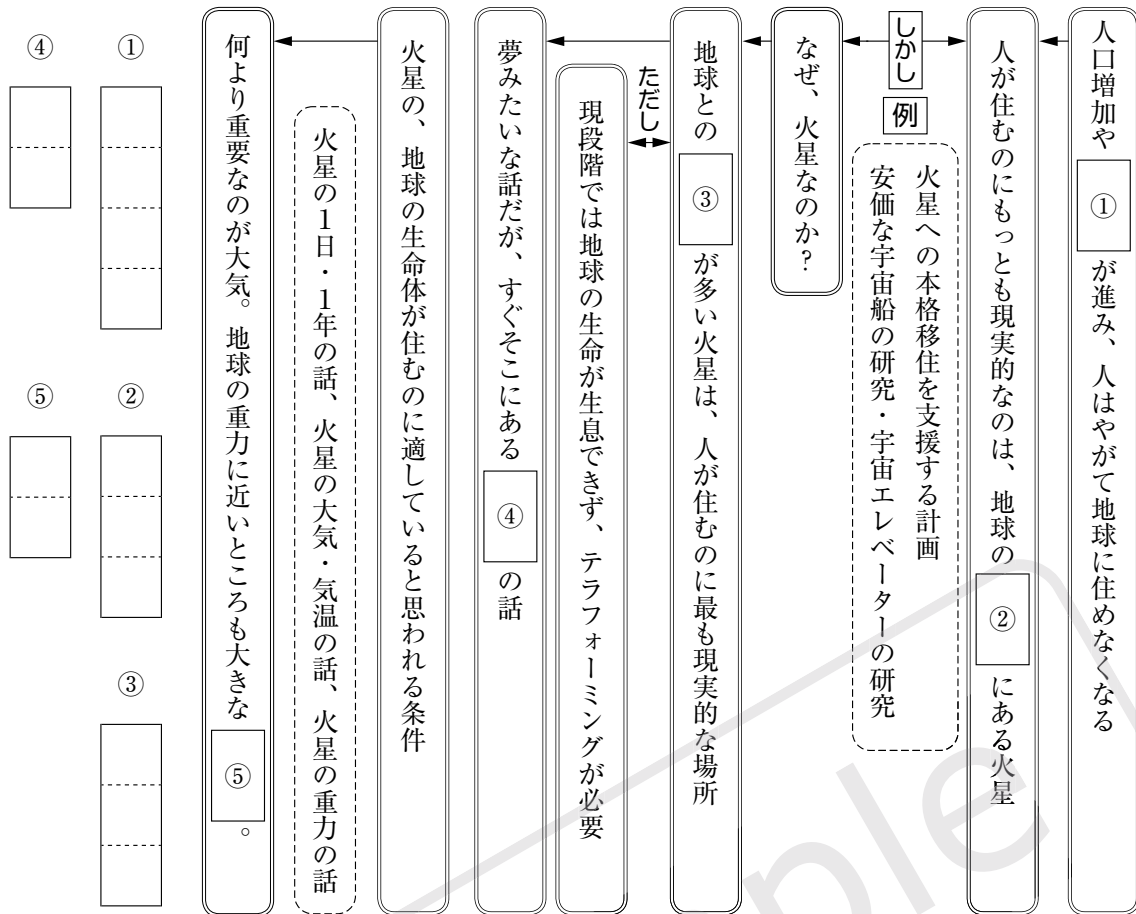
著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

45 40 35 30 25

(竹内 薫「住んでみたい宇宙の話」より)

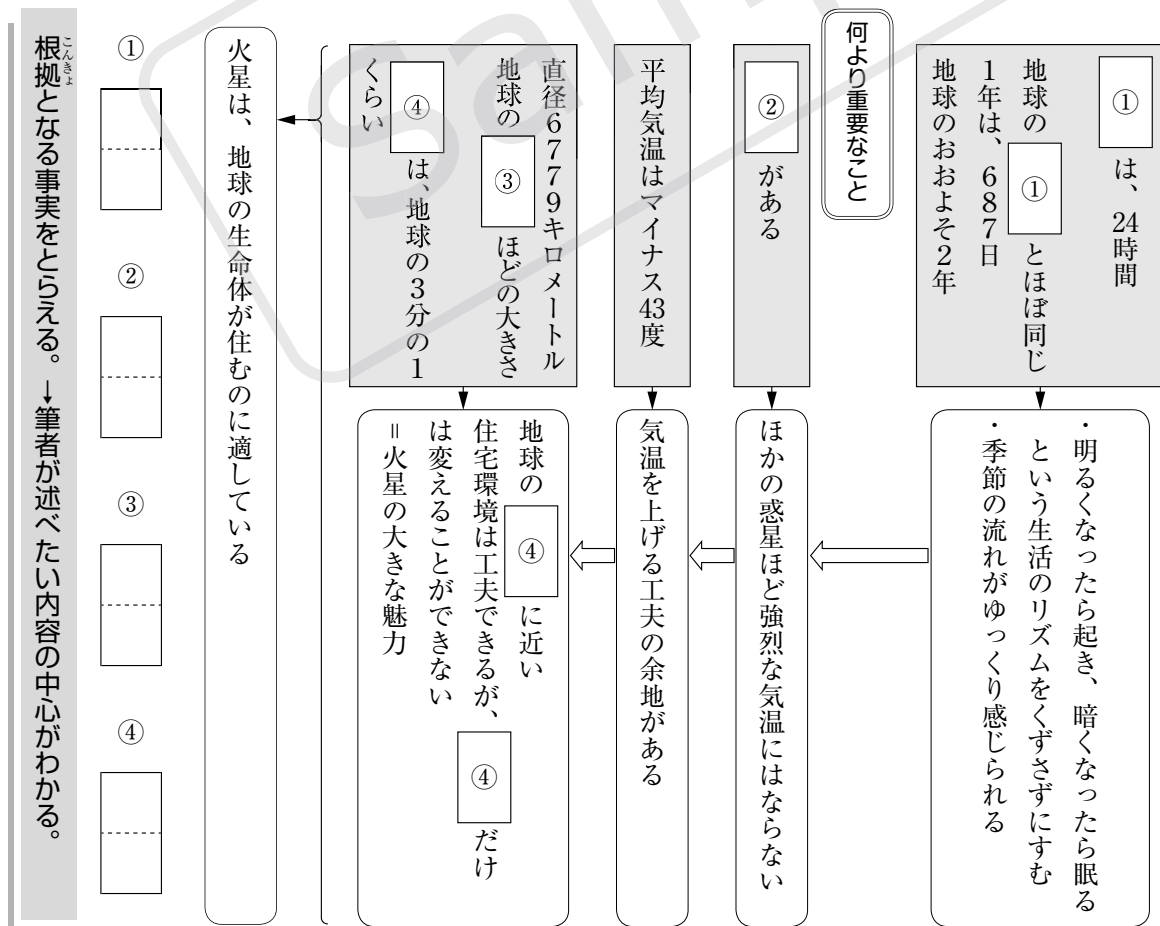
文章の流れをつかもう

「住んでみたい宇宙の話」の内容を、流れに沿って次のようにまとめました。
 に入る言葉を文章中から書きぬきましょう。



内容をとらえ直そう

「住んでみたい宇宙の話」について、火星の特徴をまとめました。
 に入る言葉を文章中から書きぬきましょう。



根拠となる事実をとらえる。→筆者が述べたい内容の中心がわかる。

演習問題

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

25 20 15 10 5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

40 35 30

(たけうち かおる)
竹内 薫「住んでみたい宇宙の話」より

- (1) — 線①「人口増加」とありますが、このために「地球に住めなくなる」と同じ内容を表している表現を、文章中から二十四字で探し、初めの五字を書きぬきなさい。

- (2) — 線②「この計画」とはどのような計画ですか。□□□□に入る言葉を、文章中から七字で書きぬきなさい。

人間が

という計画。

□(3) — 線③「テラフォーミングをおこなわなくてはならない」について答えなさい。

① なぜ火星は「テラフォーミングをおこなわなくてはならない」のですか。最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 地球と環境は共通するが、宇宙エレベーターの設置場所がないから。

イ 地球と大きさが違い、増えすぎた人間が住めないと予測されたから。

ウ 地球との共通点が多いが、現時点では地球の生命が生息できないから。

エ 地球との共通点が少ないため、限られた生命しか暮らせない環境だから。

② 「テラフォーミング」とは、どのようにすることですか。□に入る言葉を、文章中から十四字で書きぬきなさい。

火星の環境を、

こと。

□(4)

□に入る言葉を、文章中から二字で書きぬきなさい。

□(5) 筆者は、火星の特徴についてどのように考えていますか。次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 住宅環境という観点では、地球とは少しも違いがない。

イ 地球との違いは気にならない程度か、工夫によって補えるものだ。

ウ 大気があるため、生命体が呼吸できる点が最大の魅力だ。

エ 生活リズムに関する違いは工夫では補えないが、我慢はできる。

□(6) この文章で筆者が最も述べたかったことを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 火星への移住が可能になったため、人口増加や環境汚染という問題は解決するので、人類の未来は明るいといえる。

イ 火星の大きさは地球の半分ほどなので、自分の体重を軽く感じてしまい、人体への影響が心配される。

ウ 火星に住宅街を設けられるほどの科学技術の発展を成し遂げた人間は、唯一無二の存在である。

エ 火星は地球に近く、地球との共通点も多いため、人間が移住し第二の地球になる可能性が高い。

漢字のトレーニング

□(1) 国境を越える。

□(2) お金を稼ぐ。

□(3) 言動を戒める。

□(4) 熱い湯が沸く。

□(5) 悔しい思いをする。

える

ぐ

める

く

しい

□(6) 真偽を確かめる。

□(7) 罰が当たる。

□(8) テストの範囲。

□(9) 手腕を発揮する。

□(10) 交互に話す。

□(11) 大会でユウシヨウする。

□(12) ソンケイする師。

□(13) バスのテイリュウ所。

□(14) 法のサバキを受ける。

□(15) 実力をミトめる。

める

き